

学校法人 加計学園

平成17年度事業報告

【岡山理科大学附属高等学校】

I. 事業の概要（全般）

平成17年4月より岡山理科大学の橋爪道彦教授が新校長に就任しました。

普通科理大コースを活性化するため、名称を「進学理大コース」として、募集定員を35名から60名に増やし、岡山理科大学、倉敷芸術科学大学、千葉科学大学だけでなく、国公立大学、他の難関私立大学への進学を認めることにより、コース内の実力向上、志願者増、入学者増に効果を上げており、将来的に岡山理科大学等の関連大学への進学者増に徐々に繋がっていくものと考えております。

しかし、普通コース情報クラスとデザインクラスを一つにした「情報・デザインコース」は毎年の志願者減、入学者減に歯止めがかからず、その要因として、最近の情報科人気の低調傾向、工業情報科との競合、募集定員減による減少や現状の教員スタッフによる教育課程の限界などが考えられますので、早急な抜本的対策が必要となっております。

高大連携においては本校教諭の理大見学、理大からは進路講演時の学科紹介だけでなく、就職サポート状況の説明など近くて遠い関連大学との相互理解に努め、大学での受講が本校生徒の単位になるよう全日制課程の全科、全コース、通信制課程に「校外学修科目」追加の手続きを行っております。

進学実績においては昨年の国公立大学33名合格にはいたりませんでした。21名が国公立大学に合格、就職は2007年問題など大企業の採用拡大を受けて、就職希望者の95%（学校斡旋は100%）が就職しております。

また、施設面においては硬式野球場の照明設備を増設（9,600千円）して、体育コース移転後の練習時間不足解消要望に応じております。

II. 学校の概要

1. 生徒の定員現員数

（5月1日現在）

課程・科		定員数		現員数			
		入学定員	収容定員	1年	2年	3年	合計
全 日 制 課 程	普通科	420	1,200	375	433	412	1,220
	機械科	105	355	91	88	97	276
	電気科	35	115	23	28	26	77
	情報科	35	115	36	21	44	101
	計	595	1,785	525	570	579	1,674
通信制課程	(広域)普通科	600	600	—	—	—	506
合計		1,195	2,385	525	570	579	2,180

（単位：人）

2. 学年暦

	学年始休業	入学式	夏季休業	冬季休業	学年末休業	卒業証書授与式
岡山理科大学附属高等学校	4月1日 ～4月7日	4月9日	7月20日 ～8月31日	12月25日 ～1月7日	3月21日 ～3月31日	3月1日

Ⅲ. 各事業の概要

1. 教育活動の進捗状況

特別進学コースでは各自の不得意分野を把握して、個別の指導を行い、22名中現役で11名を現役で国公立大学へ進学させ、理大コースは理大への進学に満足するのではなく、より難関の大学を目標に授業を行い、理大コース全体のレベルアップを図り、国公立大学に2名進学させております。

普通コースにおいても希望者への演習授業、補習授業を推し進めると共に英語検定(2級12名、準2級82名、3級97名)、漢字検定(2級6名、準2級50名、3級22名)など資格の取得に力を入れ、卒業生数減の中、昨年並みの5名を国公立大学へ進学させております。

工業ではゼロハンカー、ゴミ回収ロボットの製作などの「ものづくり」を通して、生徒の興味を引き出す授業、実習を行うと共に機械製図検定(全国特別表彰2名など)をはじめ様々な資格取得に力を入れて、生徒それぞれが社会に適応できる自信を養っていております。

入学者数・卒業生数等は下表のとおりです。

入学者数一覧 (5月1日現在)

	入学者	留学者	
		留学生	社会人
全日制課程	523		
通信制課程	236		

(単位：人)

卒業生数等一覧

	卒業生・修了者	退学者	除籍者	休学者	留年者
全日制課程	575	26	2	3	10
通信制課程	194	51	12		

(単位：人)

2. 生徒の募集・広報

中学生に視覚的にアピールするため、学校全体の空撮を取り入れたDVDを製作して、県内、兵庫県西部、広島県東部地区の中学校、塾へ配布しております。

オープンスクールでは理大コースの「おもしろ科学実験」に加えて、高大連携のアピールのため、理大の教授による実験を毎回実施したり、機械科「ゼロハンカー」の展示、情報科「パソコン組み立て」などの体験を通して中学生が興味を持てる内容を実施して、1回目1,186名、2回目478名、3回目513名、合計2,177名で昨年より390名増の参加者を得ております。

入試説明会は中学校対象に津山、岡山、倉敷、相生、福山、姫路の会場で行い、141名で昨年より13名減の参加、塾は開催日を岡山国体の関係で夏休み中にしたことも影響して、参加者86名で昨年より36名減少しております。また、中学校主催の進学説明会に36校から招かれ校長、教頭、広報担当者が進学実績を中心に説明を行い、6校からは中学3年生の本校訪問を受けて校内見学も行っております。

3. 進学・就職活動状況

生徒一人ひとりの進路目標確立のため、学年ごとに進路ガイダンスを実施し、進路先別の講演会や大学、専門学校を招いての各学校別ブースによる説明、実習を行い、早い時期での進路先決定を促すキャリア教育を実践しております。また、各科・コースにおいても学年別に生徒・保護者対象に進路説明会を実施して、家庭における進路意識の向上に努めて、生徒各自に適した進路先決定の支援を行ってきております。

結果として、特別進学コースの卒業生が昨年の半数以下(22名)にもかかわらず、国公立大学へ特進から13名(浪人2名含む)、特進L1名、理大コース2名、普通コース5名の計21名の合格者を出し、早稲田大学3名、法政大学5名、立命館大学6名など有名私立大学へも昨年同様多数合格者を出しております。

就職においても2007年問題など大企業の採用拡大を受けて、862名(昨年601名)の求人を得て、トヨタ自動車(株)、(株)デンソーなど有名大企業へ就職希望者の95%(学校斡旋100%)が就職しております。

4. 財務関係

主な収入及び支出

(単位：千円)

年 度 科 目	16年度決算額	17年度決算額
学 納 金 収 入	1,232,915	1,122,371
補 助 金 収 入	455,690	466,860
そ の 他 収 入	176,505	69,686
帰 属 収 入 合 計	1,865,110	1,658,917
基 本 金 組 入 額 合 計	△ 352,823	△ 234,777
消 費 収 入 の 部 合 計	1,512,287	1,424,140
人 件 費	1,297,708	1,306,193
教 育 研 究 経 費	306,846	278,017
管 理 経 費	161,421	153,160
そ の 他 支 出	71,350	66,356
消 費 支 出 の 部 合 計	1,837,325	1,803,726
当 年 度 消 費 収 入 超 過 額	△ 325,038	△ 379,586

○収支改善対策の具体的取組と効果

昨年に引き続き、生徒数の減少(155名減)による学納金収入の減少を念頭に教育研究経費、管理経費の節約に努め、予算を下回る決算となりましたが、人件費では教員の異動等による人件費削減で、若干の圧縮はできたものの、予定外の退職者により退職金支出が増加し、収支を圧迫する結果となりました。